



# 望洋台小だより



学校 HP

R5. 12. 25 No.11

(通算 562 号)

<学校の教育目標>

- 自ら考え工夫する子
- 思いやりのある優しい子
- 進んで行動しやりぬく子
- 明るく健康な子
- 協力し働く子

## 開校 40 周年記念式典 校長式辞より（一部抜粋）

校長 及川年彦

開校当時は、まだ体育館が完成しておらず、音楽室において厳粛に開校式が挙行されたと記録に残っています。また、グラウンドも完成しておらず、子どもたちの体力向上のために始めた「なわとび」は、今でも本校の伝統となっています。

校舎西側に描かれている壁画は、1階から3階の壁に高さ10m、幅4mと市内小中学校では初めての本格的な壁画でした。学校の特色を出そうと約2ヶ月かけてデザインした市建築課職員の武藤 義光さんは、「子どもたちに夢を与えたかった。」と話していたそうです。

～中略～

今、私たち教職員が日々の教育活動を進めていられるのも、これまでの40年間、本校に関わる多くの大人たちが熱い思いをもち、子どもたちのために日々考え、実践し、時には温かい目で見守り、手を携えながら、本気で取組を進めてこられた歴史と伝統があったからだと改めて実感しております。今まで、本校の発展に力を尽くしてこられた全ての皆様に心から感謝申し上げます。

そして、これまでの歴史と伝統を確実に引き継ぎ、さらに素晴らしい望洋台小学校、素晴らしい望洋台・東小樽地区、素晴らしい日本、素晴らしい世界を目指し、未来へとつなげていくのは、ここにいる228名の児童の皆さんです。

これからの時代、2030年は、「予測が困難な時代」になると言われていました。しかし、私たちは、当初予定していた頃より10年近くも早く、新型コロナウイルス感染症という脅威の出現により、「予測が困難な時代」を迎えることになりました。

こうした「予測が困難な時代」では、学校の学びも、正解を正しく覚え答える時代から、何がよりよい正解かを見つけ出す時代へと大きく変わっていきます。そのためには、答えの決まっていない課題、経験したことのない未知のできごとに対して、「**自分で考え、自分で判断し、自分で行動する力**」と「**周りの人とも協働しながら解決していく力**」が必要です。この2つの力を、本校でしっかり身に付け、「未来に向かって たくましく伸びる 望洋台の子」として、素晴らしい未来を築いていってほしいと願っています。

そして、私たち教職員も、子ども一人一人の学びを最大限に引き出すために、環境の変化を前向きに受けとめ、絶えず学び続けていくことをここに誓います。

結びになりますが、望洋台町会長 勝保 信俊 様、東小樽町会長 西野 博孝 様をはじめとする両町会の皆様には、本日の記念式典並びに開校40周年記念事業にお力添えを賜り、この場を借りて、厚くお礼を申し上げます。

また、保護者の皆様には、協賛会事業部・広報部として、校舎周りの環境整備や記念誌づくりなど、多くの記念事業に取り組んでいただいたことに対しましても、重ねてお礼を申し上げます。

本日、ご臨席を賜りましたご来賓の皆様、望洋台町会・東小樽町会の皆様、保護者の皆様には、これまでと変わらぬ愛情と温かさをもって、本校の子どもたちのために、今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます、式辞といたします。

式典当日、保護者の皆様には、協賛会事業部・広報部として、ご来賓の皆様を温かく迎えていただいたり、心のコもった飾り付けをしていただいたりと、本当にありがとうございました。

これからの輝かしい未来を築いていくのは、子どもたちです。今後も、学校・家庭・地域が一体となって、「**未来に向かって たくましく伸びる 望洋台の子**」を育てていきましょう。

# 開校 40 周年記念講演会を行いました！

小樽市総合博物館長 石川 直章 様を講師として「望洋台と小樽のあゆみ」と題して開校 40 周年記念講演会を行いました。

40 年間の望洋台と小樽の歴史についてスライドを交えて、分かりやすくお話ししていただきました。子どもたちからは「望洋台の歴史が分かってよかった」「小樽のことを知ることができたのでよかった」等の感想がありました。石川 直章 様、ありがとうございました。

また、開校 40 周年記念協賛会事業部の皆様には、講演会の準備や当日の進行、後片付けとさまざまな面でご協力をいただきました。ありがとうございました。



# 新幹線トンネル工事見学に行ってきました！

12月18日（月）に、6年生が「新幹線トンネル工事見学」に行ってきました。朝里 T ヤード（天神3丁目）の工事現場に行き、トンネルの中を隅々まで見学しました。中では、さまざまな重機を見学したり、トンネルの作り方を詳しく教えていただいたりしました。

トンネルは「掘削（掘る）」⇒「かき出す」⇒「コンクリートや鉄で補強」の繰り返しで作られています。その過程を見ることができたのは大変貴重な体験となりました。数年後の完成が今から楽しみでなりません。

今回、望洋台小学校 6 年生を快く受け入れていただきました「JRTT 鉄道・運輸機構」の皆様、ありがとうございました。



# 読書週間～クリスマスイベント～

12月12日（火）～12月22日（金）の期間、児童会図書委員会では、読書週間としてクリスマスイベントを行いました。期間中、図書室ではクリスマスソングが流れ、図書委員がクリスマスにちなんだ衣装を着て迎えてくれました。また、本を借りた人は、ミニカードに本の題名と自分の名前を書き、ブックツリーに飾りました。

連日、たくさんの児童が訪れ、図書室は楽しい雰囲気に包まれました。



# いじめアンケートの結果から

10月下旬に、いじめ把握のためのアンケート調査を実施しました。今回の望洋台小学校での「いじめ」の認知は **42件** でした。各担任は、アンケート結果を基に、子どもたちから詳しく話を聞き、必要に応じて当該児童と話し合ったり、保護者の方へ連絡したりしております。いじめられる側が「つらい」「嫌だ」と感じていたら、それは「いじめ」と定義されます。この定義に照らし合わせて学校では、いじめに関わるさまざまな問題に対応しています。アンケート結果以外でも、お子さんが何か嫌な思いをしていたり、悩んでいたりは担任や学校まで連絡ください。どうぞよろしくお願いたします。

## ～学校閉庁日について～

「小樽市立学校における働き方改革行動計画（第2期）」に基づき、市内全ての小中学校全で、令和5年12月29日（金）～令和6年1月3日（水）の期間、学校閉庁日となります。なお、学校閉庁日の学校の電話応答は、時間外アナウンスとなります。学校宛のお問い合わせ等については、下記までお願いします。

・小樽市教育委員会 教育部 教育総務課 職員係  
Tel 32-4111 内線7523  
〔受付時間 8:50～17:20〕